

短歌 習作

茜咲 桜狐

体育の 後は自販機 一直線 乾いた喉に 染み込むソーダ

炭酸水 同時に飲み終え ちらと見る 視線が合って はにかむ二人

夏休み 丘を登って 君と見る 澄んだ夜空の 大三角

夕暮れのベンチで駄弁ってアイス食む その四方山話よもやまばなしも愛おしい

蝉の羽の 五月蠅うるささ遠く 永遠とわ願ねがい 頬を寄せ合う 少女たち